

「 「 「 「  
「 「 「  
「 「  
「

♪ジョイコン NEWS ♪

第45号 2020年12月1日

新型コロナウイルスの感染者数は、本格的な冬をむかえて各地で急拡大しています。ここ横浜でも、先月26日に過去最多(128名/日)を更新しました。併せて、会場である大倉山記念館ホールの換気能力が十分でないこと等を慎重に検討した結果、お客様および関係者の安全・安心の観点から「第49回コンサート」(2021年1月17日予定)を中止し、開催可能となるまで延期することに致しました。

公演を楽しみにされていた皆さまにはまことに申し訳ございませんが、何卒ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

そのため、今回の「♪ジョイコン NEWS ♪」も前回同様、簡易版(変則的な編集)でお届け致します。

【もくじ】

- 【1】ジョイコン出演者との交流広場
- 【2】今後の予定(先取り情報)
- 【3】“のん”の音楽雑記帳♪『古楽とは?』

【1】ジョイコン出演者との交流広場

◎第49回ジョイフルコンサートは『古楽器が奏でる18世紀フランスのサロン音楽』と題してお届けする予定でしたが、残念ながら中止となってしまいました。まず初めに、出演予定だったAYAMEアンサンブル・バロックさんの「メッセージと動画」をご紹介します。

\*\*\*\*\*

●AYAMEアンサンブル・バロックさんのメッセージと動画  
(2021年1月17日第49回ジョイフルコンサートに出演予定でした)

=====

『皆様にお聞かせできる日を心待ちにしておりました。今回は惜しくも見送ることとなりましたが、コロナが落ち着いた頃、優美なフランスの音楽を改めてお届けできる日をAYAME一同楽しみにしております。』

<https://youtu.be/GIBLfpDnz6Q>  
AYAME アンサンブル・バロック ダイジェスト録音

<https://youtu.be/ktpF6UeRAY0>  
カンタン：四重奏曲 ホ短調 (コンサート・ライヴ録音)

<https://youtu.be/nccbsRQgEoQ>  
ルクレール：シャコンヌ・タンブーラン (コンサート・ライヴ録音)

★コロナのことを忘れさせてくれるような軽やかなとても素敵な演奏です。

\*\*\*\*\*

●次に、過去出演された方々の「メッセージと動画」をご紹介します。

=====

- 《1》對馬哲男さんのメッセージと動画  
(2018年5月20日第33回ジョイフルコンサートに出演)

=====

『我々音楽家はコロナ禍になり、お客様に演奏できる事の幸せを改めて感じて

おります。少しずつですが、演奏活動も再開し始めました。やはり生の音は良い！そう言っていただけるようこれからも精進して参ります。大倉山ジョイフルコンサートも再開しましたら是非出演させていただきたいです。さむくなってきましたのでご自愛ください。』

<https://youtu.be/2TQDL9F3w7g>

チャイコフスキー「懐かしき土地の思い出」より「メロディ」  
奥様の正住真智子さんデュオ演奏です。

<https://youtu.be/r8HmIWf0pIY>

フランク ヴァイオリンソナタより第4楽章  
奥様の正住真智子さんデュオ演奏です。

<https://youtu.be/hXp3zYDCuCo>

シューマンピアノカルテット1楽章

★大倉山カルテットのメンバーとして大倉山ジョイフルコンサートの5周年記念コンサートで演奏してくださいました対馬哲男さんが新しくピアノカルテットを結成なさりその演奏動画です。

=====

《2》藤原晶世さんのメッセージと動画

(2017年11月19日第30回ジョイフルコンサートに出演)

=====

『私は現在ドイツベルリンで勉強しておりますが、ヨーロッパのパンデミックが始まった3月から7ヶ月ほど日本に滞在しておりました。9月末にベルリンに戻ると第2波が来てしまいやっと戻って来たと思ったら1ヶ月でロックダウンが始まってしまいました。ドイツで予定されていた演奏会はことごとく中止となり、今年はクリスマスマーケットも無くただひたすらに暗いドイツの冬です。ひたすらに早く終息してくれることを願う日々です』

<https://youtu.be/qaMpWa9iqp0>

J. S. バッハ 無伴奏バイオリンのためのソナタ 第2番(アンダンテ)  
藤原さんお独りの演奏で南アルプス市のテレビ局の番組の撮影だそうです。

[https://youtu.be/9ZyWN\\_8C9LQ](https://youtu.be/9ZyWN_8C9LQ)

バイオリンとチェロのためのソナタ 第4楽章  
同じく南アルプス市のテレビ局の番組の撮影ですが弟さんの秀章さん(チェロ)との共演です。

★緑がとても美しく演奏も涼やかでとても素敵です。

=====

《3》平田耕治さんのメッセージと動画

(2017年9月17日第29回ジョイフルコンサートに出演)

=====

『ジョイフルコンサートファンの皆様こんにちは！  
ご無沙汰しています。バンドネオン奏者の平田耕治です。  
コロナの影響で今年はほとんどの公演は中止もしくは延期になりましたが、  
12月6日 逗子文化プラザ  
24日 青葉台フィリアホール  
4月9日(金)午後1時半開演 サルビア音楽ホール(自主公演)ご予約:045-402-9005  
と公演頑張っていきます。どうぞよろしく願いいたします。』

<https://youtu.be/IYY1g-mJAoA>

AVE MARIA  
4月に発売されたCDのダイジェストの動画です。

<https://youtu.be/69RJ07Uf8UU>

La Muerte del Angel / 天使の死 A. Piazzolla / アストル・ピアソラ

<https://youtu.be/9Zg4pETgxl>

プエルタンゴ・キンテート 情熱のタンゴ

★2020年9月25日みなとみらいホールでの演奏会のダイジェスト動画です

最近毎日のようにコロナウイルスの感染者の増加が報道されています。

どうぞ皆さまくれぐれもお気をつけてお過ごしください。

ジョイフルコンサートが開催され皆様とお会いできることを心より願っています。

(A. N)

\*\*\*\*\*

■読者の皆さまからのご感想■

前号（2020年10月1日発行）で紹介した、ジョイコン出演者の方々からのメッセージと動画に対し、感想を頂きましたので全文をそのままご紹介いたします。

●Iさん（藤沢市在住）

『メールありがとうございます。』

コロナ禍の影響は世界中で終息の気配ありませんね。

オリンピックや音楽関係の講演など全てが混乱しています。

ワクチンや治療薬が安定的に供給する時期までは

じっと我慢の子供でしょうかね。』

=====

※Iさん、ご感想をお寄せいただきありがとうございます。

今後ともどうぞよろしくお願ひします。（編集担当）

■読者の皆さまにお願い■

ジョイコン出演者の方々から読者の皆さまに特別メッセージと動画を寄せて頂きました。是非、動画をご覧いただき感想などを下記メールアドレス宛にお寄せ頂ければ幸いです。 <mailto:info@ohkurayama-joycon.com>

-----  
【2】今後の予定（先取り情報）  
-----

\* \* 未定です \* \*

-----  
【3】“のん”の音楽雑記帳♪『古楽とは？』  
-----

中世（10～14世紀前半）、ルネサンス（14～16世紀後半）、バロック（16世紀後半～18世紀中頃）の音楽を総称して「古楽」と呼んでいます。

ルネサンス音楽の代表的な作曲家は、ジョスカン・デ・プレ、クレマン・ジャヌカン、パレストリーナなどですが、特に声楽曲に充実した作品を残しました。バロックといえば、コレッリ、ヴィヴァルディ、クープラン、ラモー、ヘンデル、バッハが有名ですが、彼らはバロック時代の後期の作曲家です。

古楽を演奏するにあたっては2つのことがあります。

まずは使用する楽器が「古楽器」か「モダン楽器」かの選択です。

古楽器は「ピリオド楽器」とか「オリジナル楽器」と呼ばれます。ピリオドというのは、時代・時期という意味で、ピリオド楽器とは「作曲家が生きていた時代に使われていた楽器」、つまり手を加えて楽器の形を変えていないものを指します。例えば、ヴァイオリンやチェロのストラディバリウスですが、現在、私達が耳にしている楽器は後世の人々によって改良されたもので、古楽器とは言わずモダン楽器と呼びます。ストラディヴァリがヴァイオリンを製作していたのはバロック時代の最盛期だったのですが、このころのピッチ（音合わせの基本となるラ音）は415ヘルツでした。現在は440～443ヘルツです。

次に「ピリオド奏法」ということです。

作曲家が生きていた時代の解釈や演奏法です。調律ピッチ、音程の取り方などの他にリズムの取り方、装飾・変奏法、演奏記号（しばしば現代と意味が異なる）、弦楽器の弓さばき、管楽器のタンギング、鍵盤楽器の指づかい等、様々なことに及びます。

バロック音楽も18世紀後半には、古典派の隆盛により、練習曲以外は全く演奏されなくなりました。バロック時代が終わって約80年後、メンデルスゾーンによってバッハの「マタイ受難曲」が復活されます。しかし、録音技術のない時代なので、メンデルスゾーン達によって発掘されたバロック音楽は19世紀のロマン派と同様の演奏法で演奏されていました。そして、ロマン派的なバロック音楽の弾き方が現代まで受け継がれていきました。

これに対して、演奏法の復活やバロック時代とそれ以前の忘れられた楽曲を発掘しようという古楽復興運動が始まります。博物館にある楽器や文献の研究の結果、多くのことがわかってきました。

バロック時代の作曲家が楽譜に書いていたのは、音楽の全てではなく大まかな構造で、演奏者は自分で装飾や変奏を入れていました。その点、バッハは几帳面だったので、装飾や変奏まで細かく楽譜に書きこんでいました。これが、バッハが現代も根強い人気がある理由の1つだと言われています。

古楽復興は、当初は学究的側面を強く持っていましたが、今ではピリオド楽器を使ってピリオド奏法で演奏することをクラシック音楽の表現方法のひとつとして採用する演奏家が増えていくようになっています。

個々のピリオド楽器についての説明は、また次の機会に…（のん）

---

#### 【編集後記】

---

あの小惑星探査機「はやぶさ2」が地球へ帰ってきます。  
今月6日2時～3時（日本時間）ころ、地球上空で「はやぶさ2」から分離されたカプセルがオーストラリア南部のウーメラ砂漠に着地するそうです。  
カプセルには、昨年7月に小惑星「リュウグウ」で採取した試料が入っているとみられ、日本（JAXA 相模原）に運ばれて詳しい調査が始まりますが、その前に現地施設でガスの採取と分析が行われるそうです。  
もし、ガス中に水や有機物が含まれていることが実証されれば、これらが隕石として地球に落ち生命の起源に寄与したという仮説が成立し、生命誕生の謎に迫ることができると期待されています。  
コロナ禍で閉塞感が漂う現在、明るいビッグニュースになるかも知れません。（お）

---

※このメールマガジンは、大倉山ジョイフルコンサートのアンケート等で「コンサート情報」を希望された方に配信しております。

■バックナンバー

メールマガジンのバックナンバー（PDFファイル）はこちら

ホームページ：<https://www.ohkurayama-joycon.com/>

■配信停止／アドレス変更

メールマガジンの登録、配信停止、アドレス変更はこちら

[info@ohkurayama-joycon.com](mailto:info@ohkurayama-joycon.com)

■メールマガジン♪ジョイコン NEWS♪の感想などお寄せください。

[info@ohkurayama-joycon.com](mailto:info@ohkurayama-joycon.com)

発行：大倉山ジョイフルコンサート実行委員会

Eメール [info@ohkurayama-joycon.com](mailto:info@ohkurayama-joycon.com)

携帯電話 080-8424-5108

URL <https://www.ohkurayama-joycon.com/>

---